



相澤直人の合唱デザイン

「音が喜ぶ演奏」を生み出す5つの視座

B5判・128頁
 予価2,640円(本体2,400円+税10%)
 ISBN 978-4-276-31432-0

音色・響き・表現—— 合唱指導の本質を体系化

日本の合唱界を牽引する相澤直人氏による、待望の合唱指導・指揮の書が刊行予定です。

作曲家として『ぜんぶ』などで知られる一方、合唱指揮者としても数々の団体を金賞へ導き、講習会・コンクール審査・TV出演など幅広く活躍する氏。その指導の核となる「音色の変化」「音そのものの在り方」に着目した独自のアプローチを、初めて体系的にまとめた一冊です。

これまで「歌詞や思い」に偏りがちだった合唱表現に、新しい視点を提示する内容で、学校現場の先生方から一般合唱団の指導者・歌い手まで、幅広い層に注目されています。

■ 市場性

学校の合唱部や音楽科の先生方からの関心が高いテーマ
 一般合唱団の指揮者・ピアニスト・歌い手にも広く届く内容
 相澤氏の作品を愛好する読者層にも訴求
 「合唱の表現」を扱う書籍は多くないため、棚での差別化が可能
 コンクール前後の時期に動きやすいジャンル

■ 主な対象読者

中学・高校・大学の合唱部顧問、音楽科教員
 一般合唱団の指揮者・副指揮者
 合唱団のピアニスト
 合唱経験者・歌い手
 若手指揮者や音楽学生
 相澤直人氏作品・演奏に親しむ方々

■ 著者プロフィール ■

指揮者、作曲家。

全日本合唱連盟及び東京都合唱連盟理事。一般社団法人JCDA日本合唱指揮者協会副理事長。東京藝術大学及び洗足学園音楽大学では講師として教鞭を執る。あい混声合唱団、女声合唱団 ゆめの缶詰など、多くの合唱団で音楽監督、常任指揮者を務めており、2022年の全日本合唱コンクール全国大会では、東京都支部代表として混声合唱の部・同声合唱の部・室内合唱の部から出場した3団体全がて金賞を受賞する快挙を達成した。また、東京混声合唱団、神戸市混声合唱団など、客演指揮者の招聘も数多く、特に邦人作品における「ことば」と「音楽」を読み取る演奏に評価を得ている。

作曲家としても200曲以上の合唱作品を作曲。代表曲の「ぜんぶ」「あいたくて」をはじめ、多くの作品が愛唱されており、カワイ出版、音楽之友社、教育芸術社などから出版されている。近年では、東京国際合唱コンクール課題曲、World Youth Choral Festival and competition オープニング曲、全国高等学校総合文化祭テーマソングなどの作曲も務めた。「曲が喜ぶ演奏／分析から表現へ」をモットーとした発信を強め、「課題曲を読む」「生きた楽典」「旋律演奏の探究」「名曲を掘り下げる」など、演奏表現に活かすための各種セミナーを継続的に開催するほか、NHK全国学校音楽コンクール、全日本合唱コンクール、日本国際合唱曲作曲コンクールなど、審査員を多く務める。

著書に「合唱エクササイズ アンサンブル編」「同 ニュアンス編」など。また、高校音楽「Tutti」及び、中学音楽「音楽のおくりもの」(教育出版)の著者も務めている。

東京藝術大学作曲科及び指揮科の両科出身。アイザワノーツ合同会社代表。(相澤直人公式ホームページより)

貴店名

ご担当

様

(貴店名・帳合)

(注文)

8月 新刊 書籍

相澤直人の合唱デザイン

「音が喜ぶ演奏」を生み出す5つの視座

B5判・128頁

予価2,640円(本体2,400円+税10%)

ISBN 978-4-276-31432-0

冊